

# 平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成18年2月9日

上場会社名 株式会社プレステージ・インターナショナル

上場取引所 大阪証券取引所（ヘラクレス市場）

コード番号 4290

本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.prestigein.com/>)

代表者 代表取締役 玉上 進一

問合せ先責任者 経営企画室 西田 直弘

TEL (03) 5213-0220

## 1. 四半期業績の概況の作成等にかかる事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 中間財務諸表作成基準  
 会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 中間決算等と異なる会計処理の方法 : 無  
 公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

## 2. 平成18年3月期第3四半期の業績概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

### (1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	5,812	(16.7)	788	(48.5)	776	(47.2)	435	(120.4)
17年3月期第3四半期	4,980	(13.6)	530	(162.2)	527	(232.0)	197	(43.3)
(参考)17年3月期	6,780		766		769		297	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	5,974	98	5,832	69
17年3月期第3四半期	2,954	38	2,758	44
(参考)17年3月期	4,391	12	4,091	52

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期増減率を示しています。

### (2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
18年3月期第3四半期	4,190		2,183		52.1	29,767	84	
17年3月期第3四半期	3,673		1,467		40.0	21,590	32	
(参考)17年3月期	3,616		1,601		44.3	23,036	26	

## 3. 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金			
				期末			
通期	百万円	百万円	百万円	円	銭	円	銭
	7,485	829	512	1,000	0	1,000	0

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 7,374円 92銭

上記の予想は、本資料発表日現在において予想できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

## 4. 第3四半期財務諸表

## 第3四半期貸借対照表

(単位：千円)

区 分	期 別	前第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%		%
流動資産							
1. 現金及び預金		1,092,968		973,048		1,390,251	
2. 売掛金		710,135		745,183		614,670	
3. たな卸資産		8,145		3,494		8,699	
4. その他		521,549		533,901		272,771	
貸倒引当金		14,424		18,556		23,990	
流動資産合計		2,318,375	63.1	2,237,071	53.4	2,262,401	62.6
固定資産							
1. 有形固定資産	1						
(1)建物	2	479,566		443,673		469,063	
(2)その他		72,776		71,785		65,671	
有形固定資産合計		552,343	15.1	515,459	12.3	534,734	14.8
2. 無形固定資産		99,827	2.7	236,498	5.6	120,634	3.3
3. 投資その他の資産							
(1)投資有価証券				331,920		1,464	
(2)関係会社株式		446,879		552,879		453,879	
(3)その他		326,695		397,231		322,357	
貸倒引当金		70,992		78,297		79,291	
投資その他の資産合計		702,583	19.1	1,201,813	28.7	698,409	19.3
固定資産合計		1,354,753	36.9	1,953,771	46.6	1,353,778	37.4
資産合計		3,673,129	100.0	4,190,842	100.0	3,616,179	100.0

(単位：千円)

区 分	期 別	前第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)			%		%		%
流動負債							
1. 買掛金		501,619		477,077		405,092	
2. 短期借入金	2,3	24,000		58,250		58,250	
3. 未払法人税等		201,511					
4. 前受金		592,964		434,817		346,153	
5. 預り金		212,216					
6. 賞与引当金		84,524		84,964		114,583	
7. その他		234,474		651,169		777,874	
流動負債合計		1,851,311	50.4	1,706,278	40.7	1,701,953	47.1
固定負債							
1. 長期借入金	2	344,000		285,750		303,750	
2. 退職給付引当金		9,035		10,035		9,202	
3. その他		1,223		5,575			
固定負債合計		354,259	9.6	301,360	7.2	312,952	8.6
負債合計		2,205,571	60.0	2,007,639	47.9	2,014,906	55.7
(資本の部)							
資本金		854,425	23.3	944,283	22.5	871,429	24.1
資本剰余金							
1. 資本準備金		247,111		336,968		264,115	
2. その他資本剰余金		167,943		167,943		167,943	
資本剰余金合計		415,054	11.3	504,912	12.1	432,058	12.0
利益剰余金							
1. 第3四半期(当期)未処分利益		197,813		733,451		297,498	
利益剰余金合計		197,813	5.4	733,451	17.5	297,498	8.2
その他有価証券評価差額金		264	0.0	556	0.0	285	0.0
資本合計		1,467,558	40.0	2,183,202	52.1	1,601,273	44.3
負債及び資本合計		3,673,129	100.0	4,190,842	100.0	3,616,179	100.0

## 第3四半期損益計算書

(単位：千円)

区 分	期 別	前第3四半期会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		当第3四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%		%
売 上 高		4,980,774	100.0	5,812,641	100.0	6,780,339	100.0
売 上 原 価		3,836,330	77.0	4,315,278	74.2	5,177,728	76.4
売 上 総 利 益		1,144,443	23.0	1,497,363	25.8	1,602,610	23.6
販売費及び一般管理費		613,612	12.3	708,916	12.2	836,540	12.3
営 業 利 益		530,830	10.7	788,447	13.6	766,069	11.3
営業外収益	1	10,430	0.2	5,821	0.1	16,157	0.2
営業外費用	2	13,914	0.3	17,861	0.3	12,335	0.2
経 常 利 益		527,347	10.6	776,407	13.4	769,891	11.3
特 別 利 益	3	70,697	1.4	25,995	0.4	110,340	1.6
特 別 損 失	4,5	128,153	2.6	20,878	0.4	165,101	2.4
税引前第3四半期(当期)純利益		469,891	9.4	781,524	13.4	715,130	10.5
法人税、住民税及び事業税		193,727	3.9	305,197	5.2	365,447	5.4
法 人 税 等 調 整 額		78,350	1.5	40,374	0.7	52,184	0.7
第3四半期(当期)純利益		197,813	4.0	435,952	7.5	297,498	4.4
前期繰越利益又は前期繰越損失( )		423,246		297,498			
資本準備金減少による欠損填補額		423,246					
第3四半期(当期)未処分利益		197,813		733,451		297,498	

第3四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

期 別 項 目	前第3四半期会計期間 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成16年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成17年12月31日〕	前事業年度 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成17年 3月31日〕
1. 資産の評価基準及び 評価方法	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 第3四半期決算日の市 場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部資本直 入法により処理し、売却 原価は移動平均法により 算定しております。)</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2)たな卸資産 商品 個別法による原価法 貯蔵品 個別法による原価法</p>	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2)たな卸資産 商品 同左 貯蔵品 同左</p>	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価格等に 基づく時価法(評価差額は 全部資本直入法により処 理し、売却原価は移動平均 法により算定してありま す。)</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2)たな卸資産 商品 同左 貯蔵品 同左</p>
2. 固定資産の減価償却 の方法	<p>(1)有形固定資産 定率法(ただし、建物(附 属設備を除く)については定 額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 建物 3～47年 構築物 10～20年 車両運搬具 3～6年 工具、器具及び備品 2～15年</p> <p>(2)無形固定資産 営業権 商法の規定に基づき5年 間で均等償却しております。</p> <p>ソフトウェア 利用可能期間に基づき、 5年間で定額法</p>	<p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 営業権 同左</p> <p>ソフトウェア 同左</p>	<p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 営業権 同左</p> <p>ソフトウェア 同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失 に備えるため、一般債権に ついては貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定の債権 については個別に回収可能 性を勘案して、必要と見込 まれる金額を計上しており ます。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p>

期 別 項 目	前第3四半期会計期間 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成16年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成17年12月31日〕	前事業年度 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成17年 3月31日〕
4 .リース取引の処理方法	(2)賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき、当第3四半期会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。	(2)賞与引当金 同左	(2)賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。
	(3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当第3四半期会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。	(3)退職給付引当金 同左	(3)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
5 . その他第3四半期財務諸表（財務諸表）作成のための基本となる重要な事項	(1)消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	(1)消費税等の会計処理 同左	(1)消費税等の会計処理 同左

第3四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項の変更

前第3四半期会計期間 (自 平成16年 4月 1日) (至 平成16年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日) (至 平成17年12月31日)	前事業年度 (自 平成16年 4月 1日) (至 平成17年 3月31日)
	<p>(固定資産の減損に係る会計基準)                      当第3四半期会計期間から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。</p> <p>これにより、税引前第3四半期純利益が20,813千円減少しております。</p> <p>なお、減損損失累計額については、改正後の中間財務諸表規則に基づき当該資産の金額から直接控除しております。</p>	

表示方法の変更

<p>前第3四半期会計期間 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成16年12月31日〕</p>	<p>当第3四半期会計期間 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成17年12月31日〕</p>	<p>前事業年度 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成17年 3月31日〕</p>
<p>短期貸付金（当第3四半期末残高59,716千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、流動資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>繰延税金資産（当第3四半期末残高71,545千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、流動資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>構築物（当第3四半期末残高35,795千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、有形固定資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>車両運搬具（当第3四半期末残高7,142千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、有形固定資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>工具、器具及び備品（当第3四半期末残高29,838千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、有形固定資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>投資有価証券（当第3四半期末残高1,428千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、投資その他の資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>関係会社長期貸付金（当第3四半期末残高14,000千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、投資その他の資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>差入保証金（当第3四半期末残高94,284千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、投資その他の資産の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>未払金（当第3四半期末残高49,273千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>投資有価証券は、前第3四半期会計期間末まで投資その他の資産の「その他」に含めて表示しておりましたが、当第3四半期会計期間末において資産の総額の100分の5を超えたため区分掲記しております。</p> <p>なお、前第3四半期会計期間末の投資有価証券の金額は1,428千円であります。</p> <p>未払法人税等（当第3四半期末残高127,865千円）は従来区分掲記しておりましたが、負債及び資本の総額の100分の5以下であるため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>預り金（当第3四半期末残高200,799千円）は従来区分掲記しておりましたが、負債及び資本の総額の100分の5以下であるため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>-----</p>

前第3四半期会計期間 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成16年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成17年12月31日〕	前事業年度 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成17年 3月31日〕
<p>未払費用（当第3四半期末残高76,671千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>長期未払金（当第3四半期末残高1,223千円）は従来区分掲記しておりましたが、金額的重要性が減少したため、固定負債の「その他」に含めて表示しております。</p>		

注 記 事 項

(第3四半期貸借対照表関係)

前第3四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)	当第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)	前事業年度末 (平成17年 3月31日現在)
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 140,265千円</p> <p>2 担保提供資産 長期借入金274,000千円の担保として供している資産は次の通りです。 建物 377,433千円(帳簿価額)</p> <p>3 当座貸越契約 当社は、資金調達の効率化及び安定化を図るため、取引銀行数行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <p>当座貸越極度額 1,100,000千円 借入実行残高 - 千円 差引額 1,100,000千円</p> <p>4 _____</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 189,039千円</p> <p>2 担保提供資産 長期借入金274,000千円(うち、1年以内返済予定の長期借入金34,250千円)の担保として供している資産は次の通りです。 建物 352,130千円(帳簿価額)</p> <p>3 当座貸越契約 当社は、資金調達の効率化及び安定化を図るため、取引銀行数行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <p>当座貸越極度額 1,100,000千円 借入実行残高 - 千円 差引額 1,100,000千円</p> <p>4 偶発債務 下記子会社のリース債務に対し、債務保証を行っております。 (株)プレミアRS 120,343千円</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 146,788千円</p> <p>2 担保提供資産 長期借入金274,000千円(うち、1年以内返済予定の長期借入金34,250千円)の担保として供している資産は次の通りです。 建物 370,515千円(帳簿価額)</p> <p>3 当座貸越契約 当社は、資金調達の効率化及び安定化を図るため、取引銀行数行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <p>当座貸越極度額 1,100,000千円 借入実行残高 千円 差引額 1,100,000千円</p> <p>4 _____</p>

(第3四半期損益計算書関係)

前第3四半期会計期間 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成16年12月31日〕	当第3四半期会計期間 〔自 平成17年 4月 1日〕 〔至 平成17年12月31日〕	前事業年度 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成17年 3月31日〕						
<p>1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 6,211千円</p> <p>2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 7,113千円 貸倒引当金繰入額 6,274千円</p> <p>3 特別利益のうち主要なもの 投資有価証券売却益 57,527千円 償却債権取立益 9,731千円 設備導入等補助金 3,389千円</p> <p>4 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 42,863千円 本社移転関連費用 85,290千円</p> <p>5 _____</p>	<p>1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 3,492千円</p> <p>2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 5,403千円</p> <p>3 特別利益のうち主要なもの 償却債権取立益 17,277千円 設備導入等補助金 5,726千円</p> <p>4 _____</p> <p>5 減損損失 当第3四半期会計期間において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">場所</th> <th style="text-align: center;">用途</th> <th style="text-align: center;">種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">東京都 千代田区</td> <td style="text-align: center;">国内旅行向けのチケット受注業務</td> <td style="text-align: center;">営業権、ソフトウェア、リース資産</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は、キャッシュ・フローを生成する単位として、事業の種類別セグメントを基準に、資産のグルーピングを行いました。</p> <p>旅行・その他関連事業については、継続的に営業損失であるため、同事業に係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額20,813千円を減損損失として特別損失に計上しました。その内訳は、営業権6,206千円、ソフトウェア283千円及びリース資産14,323千円であります。</p> <p>なお、当資産グループの回収可能価額は正味売却価額により測定しており、処分見込価額から処分費用見込額を控除した額により評価しております。</p> <p>6 減価償却実施額 有形固定資産 44,586千円 無形固定資産 23,256千円</p>	場所	用途	種類	東京都 千代田区	国内旅行向けのチケット受注業務	営業権、ソフトウェア、リース資産	<p>1 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 7,241千円</p> <p>2 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 8,837千円</p> <p>3 _____</p> <p>4 _____</p> <p>5 _____</p> <p>6 減価償却実施額 有形固定資産 60,685千円 無形固定資産 31,054千円</p>
場所	用途	種類						
東京都 千代田区	国内旅行向けのチケット受注業務	営業権、ソフトウェア、リース資産						

(重要な後発事象)

前第3四半期会計期間 (自 平成16年 4月 1日) (至 平成16年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日) (至 平成17年12月31日)	前事業年度 (自 平成16年 4月 1日) (至 平成17年 3月31日)												
<p>1. 株式分割</p> <p>平成16年11月8日開催の取締役会において、平成17年1月20日付をもって普通株式1株を5株に分割する株式の分割を行うことを決議いたしました。</p> <p>分割の方法</p> <p>平成16年11月30日(火曜日)最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主の所有株式数を、1株につき5株の割合をもって分割いたします。</p> <p>分割により増加する株式数</p> <p>普通株式とし、平成16年11月30日(火曜日)最終の発行済株式数に4を乗じた株式数といたします。</p> <p>配当起算日</p> <p>平成16年10月 1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第3四半期会計期間及び前事業年度における1株当たり情報並びに当期首に行われたと仮定した場合の当第3四半期会計期間における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p>	<p>1. 子会社設立</p> <p>平成18年1月25日開催の取締役会において、賃貸住宅向けの家賃保証事業を目的とした子会社の設立を決議いたしました。会社の概要は以下のとおりであります。</p> <p>商号 株式会社オールアシスト                      本店所在地 東京都千代田区                      設立日 平成18年 2月14日(予定)                      代表取締役 玉上 進一                      (当社代表取締役)</p> <p>事業内容</p> <p>1) 賃貸住宅物件の借主に対する連帯保証業務                      2) 賃貸住宅物件の家賃滞納が発生した場合の家賃保証及び回収・督促代行業務                      3) 上記に関する事務処理全般の代行業務</p> <p>決算日 3月31日                      資本金 30百万円                      取得する株式の数及び取得価格                      400株 20百万円</p> <p>株主構成</p> <p>株式会社プレステージ・インターナショナル 67%                      株式会社宅建ブレインズ 33%</p>	<p>該当事項はありません。</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>前第3四半期 会計期間</th> <th>当第3四半期 会計期間</th> <th>前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり 純資産額 13,197円 18銭</td> <td>1株当たり 純資産額 21,590円 32銭</td> <td>1株当たり 純資産額 17,500円 57銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり 第3四半期純 利益金額 2,068円 43銭</td> <td>1株当たり 第3四半期純 利益金額 2,954円 38銭</td> <td>1株当たり 当期純利益 金額 6,060円 35銭</td> </tr> <tr> <td>なお、潜在株 式調整後1 株当たり第3 四半期純利 益金額につ いては、希薄 化効果を有 している潜 在株式がな いため、記載 しておりま せん。</td> <td>潜在株式調 整後1株当 たり第3四半 期純利益金 額 2,758円 44銭</td> <td>なお、潜在株 式調整後1 株当たり当 期純利益金 額について は、希薄化効 果を有して いる潜在株 式がないた め、記載して おりません。</td> </tr> </tbody> </table>	前第3四半期 会計期間	当第3四半期 会計期間	前事業年度	1株当たり 純資産額 13,197円 18銭	1株当たり 純資産額 21,590円 32銭	1株当たり 純資産額 17,500円 57銭	1株当たり 第3四半期純 利益金額 2,068円 43銭	1株当たり 第3四半期純 利益金額 2,954円 38銭	1株当たり 当期純利益 金額 6,060円 35銭	なお、潜在株 式調整後1 株当たり第3 四半期純利 益金額につ いては、希薄 化効果を有 している潜 在株式がな いため、記載 しておりま せん。	潜在株式調 整後1株当 たり第3四半 期純利益金 額 2,758円 44銭	なお、潜在株 式調整後1 株当たり当 期純利益金 額について は、希薄化効 果を有して いる潜在株 式がないた め、記載して おりません。		
前第3四半期 会計期間	当第3四半期 会計期間	前事業年度												
1株当たり 純資産額 13,197円 18銭	1株当たり 純資産額 21,590円 32銭	1株当たり 純資産額 17,500円 57銭												
1株当たり 第3四半期純 利益金額 2,068円 43銭	1株当たり 第3四半期純 利益金額 2,954円 38銭	1株当たり 当期純利益 金額 6,060円 35銭												
なお、潜在株 式調整後1 株当たり第3 四半期純利 益金額につ いては、希薄 化効果を有 している潜 在株式がな いため、記載 しておりま せん。	潜在株式調 整後1株当 たり第3四半 期純利益金 額 2,758円 44銭	なお、潜在株 式調整後1 株当たり当 期純利益金 額について は、希薄化効 果を有して いる潜在株 式がないた め、記載して おりません。												